

「道の駅」河芸（仮称）整備事業について

1 経緯

本市は、県下で最も広大な市域を有し、海や山などの自然環境に恵まれ、物産、観光などの豊富な地域資源があることから、「道の駅」河芸（仮称）は基本コンセプトを『海のもの 山のもの 津のもの すべてそろう かわげの丘』として掲げ、地域振興や市の魅力発信のためのシティプロモーション拠点として整備しようとするものです。

2 「道の駅」河芸（仮称）の概要

(1) 道の駅の名称

これまで、「道の駅」河芸（仮称）として事業を推進してきましたが、一般的に道の駅の名称につきましては、当該市町村名と立地する地域名を組み合わせた形となっていることから、今後は「（仮称）道の駅津かわげ」とします。

(2) 国土交通省が整備する施設

休憩機能として、利用者が無料で24時間利用できる駐車場とトイレを整備します。

(3) 本市が整備する施設

地域の連携機能及び情報発信機能を有する施設として、地域特産品等の販売が行え、併せて道路及び地域の観光等の情報提供とイベント等が実施できるなど、利用者の交流の場となる地域振興施設を整備します。

ア 建設地及び地積

(ア) 津市河芸町三行字稲降 2 5 5 番 4	6 8 3 m ²
(イ) 津市河芸町北黒田字山田 1 9 7 1 番 4	3 9 9 m ²
(ウ) 津市河芸町北黒田字山田 1 9 7 3 番 3	3 2 m ²

イ 構造

鉄骨造平屋建

ウ 延床面積

5 2 0 m²程度

エ 施設内容

(ア) 地域物産販売コーナー

地域農林水産物及び特産品等を販売するため、面積は施設全体の2分の1以上を確保することとします。また、表側前面をガラス張りにすることで、明るく利用者の方から内部の様子がうかがえ、気軽に立ち寄っていただけるコーナーとします。

(イ) 飲食・休憩・情報コーナー

飲食、休憩及び情報コーナーを一体的に設置することにより、利用者の方が気軽に休憩いただきながら道路情報及び本市の観光情報等をご覧いただけるコーナーとします。

(ウ) 授乳室、事務室及び出品物作業場等

授乳室や施設管理のための事務室、出品物の確認等を行うための出品物作業場等を設置します。

(エ) イベント広場及び屋外アーケード

様々な催事に利用していただけるよう300㎡程度のイベント広場を設置します。

また、雨天等でも利用者の方が安心して歩行していただけ、屋外販売も可能とするため屋外アーケードを設置します。

オ 整備スケジュール

本年度に実施設計を行い、平成27年度末の完成を予定しています。

3 管理運営手法

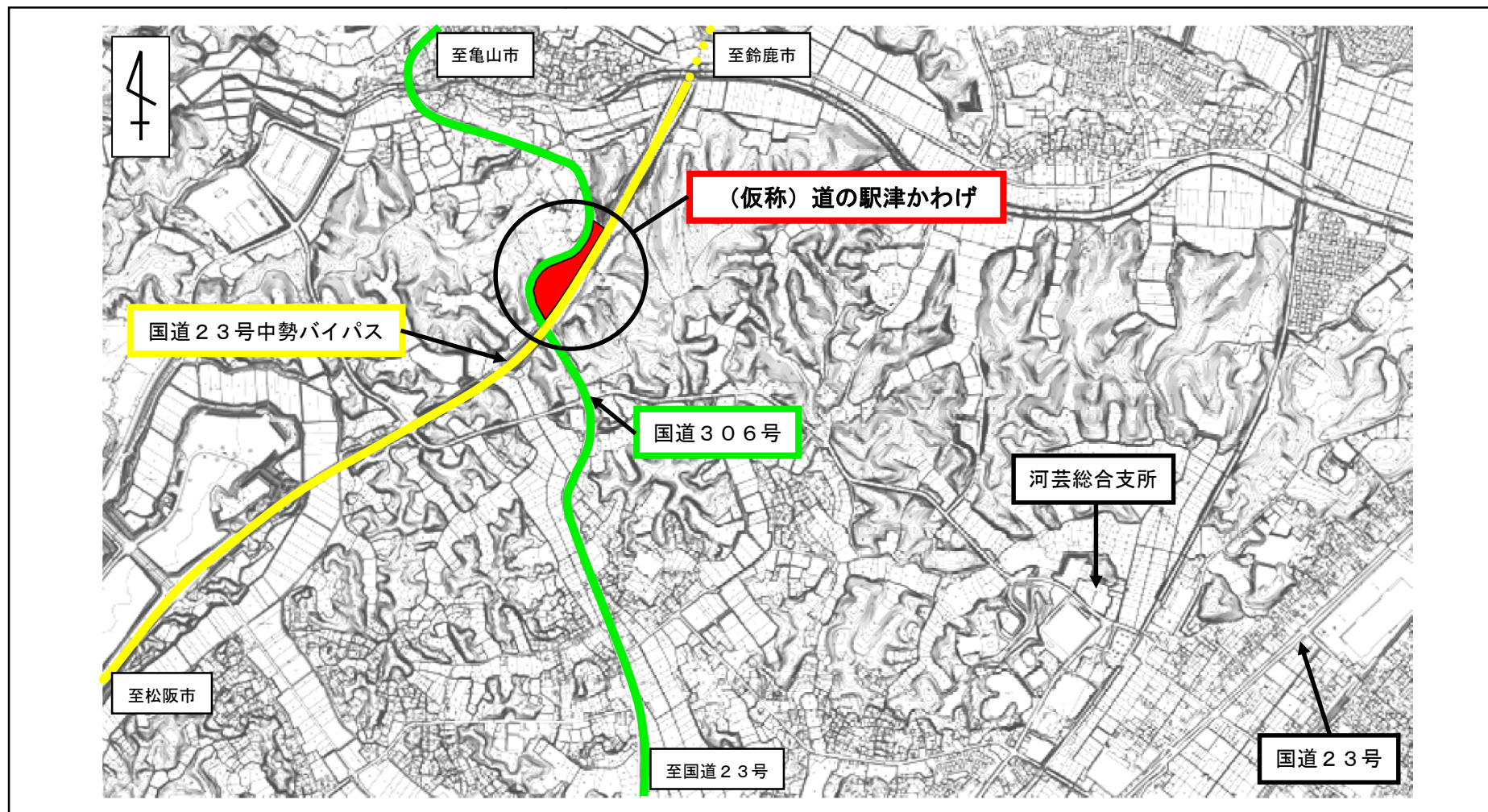
管理運営につきましては、効率化、利用促進及びサービスの向上を図るため、指定管理者制度の導入を行う予定です。

4 今後の対応

(仮称)道の駅津かわげの設置及び管理に関する条例の制定についての議案を平成27年第1回津市議会定例会へ提出する予定です。

また、指定管理者につきましては、平成27年度の公募に向け、公募要領、要求水準書及び選定基準の作成に取り組めます。

(仮称) 道の駅津かわげ位置図



(仮称) 道の駅津かわげ位置パース図 (案)



(仮称) 道の駅津かわげ施設前面パース図 (案)



(仮称) 道の駅津かわげ施設概要図 (案)

